

RCS 利用規約

第 1 条（総則）

1. KDDI 株式会社および沖縄セルラー電話株式会社（以下、両社を併せて「当社」といいます）は、当社が別途指定する通信サービス（以下「通信サービス」といいます）の契約約款（以下「契約約款」といいます）のほか、この「RCS 利用規約」（以下「本規約」といい、契約約款と併せて「本規約等」といいます）により RCS（Rich Communication Services の略称、以下「本サービス」といいます）を提供します。なお、本規約で使用する用語の定義は、本規約で別段の定めがないものは、契約約款等で定めるところによるものとします。
2. 当社は、民法の定めに従い、本規約の内容を変更することができます。この場合、本サービスの提供条件は変更後の本規約によります。なお、当社は、変更後の本規約およびその効力発生時期を、本サービスに係る Web サイト（以下「本サービスサイト」といいます）その他相当の方法で周知するものとし、変更後の本規約は、当該効力発生時期が到来した時点で効力を生じるものとします。
3. 本サービスの利用にあたっては、以下の条件を満たす必要があります。
 - (1) お客様が、本サービスの対応端末および対応アプリ（当社が本サービスサイトで指定する端末およびアプリをいいます）を利用すること、および、その後も対応アプリを隨時最新のバージョンにアップデートすること（対応アプリのダウンロードおよびアップデートに係る通信料等はお客様が負担するものとします）。
 - (2) お客様が、通信サービスの利用に係る契約を締結していること。
 - (3) お客様が、契約約款に基づき提供する SMS 機能の利用が可能であること。
 - (4) お客様が、当社所定の方法による RCS の無効化の申し込みを行っていないこと。

第 2 条（本サービス利用契約の成立）

お客様が本サービスの利用（登録利用者その他第三者に利用させた場合を含みます。以下、本サービスの利用に係る定義は同じとします）を開始した時点で、本規約に同意したものとみなします。お客様の本規約への同意により、お客様と当社との間で本

サービスのご利用に係る契約（以下「本サービス利用契約」といいます）が成立するものとします。

第3条（本サービスの概要および前提条件等）

お客様は、対応アプリを通じ、本サービスの機能として以下の各号に定める機能を利用することができます。各機能の詳細については、本サービスサイト上に定めるものとします。なお、端末種別、対応アプリのバージョン、お客様の契約状態によっては、利用できるサービス、機能に制限がある場合があります。

（1）メッセージング機能

電話番号を使用して、当社が別途定める電気通信設備により文字および画像等（以下「メッセージ等」といいます）を1対1または複数人の間で送受信することができます。メッセージング機能で送信したメッセージ等は、送信相手の端末が受信した時点で、本サービスの提供に係る当社サーバ（以下「本サービスサーバ」といいます）から削除されます。送信相手の通信環境により当該メッセージ等が受信できなかった場合、本サービスサーバに蓄積した時点から当社が定める一定期間（30日間）後に削除されます。

（2）公式アカウント機能

企業がお客様と相互にメッセージ等の送受信を行うことができるアカウント（以下「公式アカウント」といいます）の利用に関する契約を当社との間で締結した企業および当社（以下、総称して「利用企業」といいます）が利用する公式アカウントとの間で、相互にメッセージ等の送受信を行うことができます。なお、利用企業が公式アカウントを利用してお客様に提供する情報、サービス、コンテンツ等に関する責任は、これを提供する利用企業が負い、当社は一切責任を負いません。また、係る情報、サービス、コンテンツ等の利用等については、これを提供する利用企業が定める利用規約やその他の条件が適用される場合があります。

（3）迷惑メッセージ対策機能

お客様は、受信した迷惑メッセージを当社または対応アプリの提供事業者、またはその両方に対して迷惑報告を行うことができます。また、本サービスまたは他事業者サービスを利用する他のお客様からの迷惑報告に基づき、当社または対応

アプリの提供事業者、またはその両方が迷惑メッセージと判定した場合は、お客様が迷惑メッセージの受信を行わないようにする取り扱い、または迷惑メッセージであることの通知を行います。

第4条（利用料について）

1. お客様は、本サービスを無料で利用することができます。
2. 本サービスの利用に必要な通信料等（第1条第3項（1）に定める通信料等を含みます）は、お客様の負担とします。
3. 対応アプリから送信が可能なSMSの送信については、契約約款に定めるSMS機能に係る料金の定めが適用されます。

第5条（個人情報の取扱）

1. 当社は、本サービス提供にあたりお客様から取得する個人情報および本サービスの利用情報（次項以下に定める情報のほか、公式アカウントの登録および利用状況、対応アプリから送信される情報を含みます）を、当社が別途定めるプライバシーポリシーに従い取り扱うものとします。
2. 当社およびJibe Mobile Inc.（米国）はそれぞれが利用者（契約者または登録利用者）に関する以下の情報を取得、相互提供および利用します。なお、以下の情報は、本サービスの提供、運営（迷惑および不正行為の防止含む）および改善のための調査・分析を目的に、必要な期間において、利用します。
 - ・利用者情報（電話番号、IMSI（国際移動電話加入者識別番号）、ご利用中の携帯電話会社等）
 - ・送受信情報（送受信日時、送受信先の電話番号/ネットワーク情報、送受信メッセージの内容（※）、送受信結果、グループチャット情報）
※送受信メッセージの内容（添付ファイル含む）は、本サービスの提供以外の目的では利用しません。また、メッセージの内容については一切閲覧しません。

外国に所在する事業者での特定利用者情報の取り扱いについては、当社Webサイト上の公表内容をご確認ください。

3. 当社は、お客様の未受信メッセージおよびグループチャット情報を、第9条に基づくサービスの利用停止、または、第10条、第11条、第12条に基づくサービス利用契約の解約または終了がなされてからも一定期間（30日間）保持し、お客様が同じ電話番号を利用して本サービスを利用再開された際のデータ復旧のために利用する場合があります。
4. お客様が、MNP（携帯電話番号ポータビリティ）により転出し、他の本サービス提供事業者において本サービスの情報を引き継ぐ場合、引き継ぎのために必要な範囲において、Jibe Mobile Inc.（米国）が当該事業者に対して上記の送受信情報のうち受信に係る情報のみを提供します（お客様の転入により当社が引き継ぎのために情報を受領する場合も同様です）。
5. お客様が、第3条に定める公式アカウント機能を利用する場合、公式アカウント機能の提供に必要な情報（お客様の電話番号、公式アカウント登録情報、メッセージ開封情報等）および公式アカウントが提供するサービスを利用する上でお客様が自ら提供した各種情報（個人情報を含みます）を、当該公式アカウントに係るサービスの提供元企業（以下「利用企業」と言います）へ送信する場合があります。なお、係る情報の取り扱いについては、各利用企業が定める利用規約やプライバシーポリシーに基づきます。
6. お客様が、お客様の個人情報および本サービスの利用情報の取扱を拒否する場合、第10条に定める方法により本サービス利用契約を解約する必要があります。

第6条（知的財産）

本サービスに係る著作権等を含む知的財産権、その他一切の権利は当社または正当な権限を有する第三者（以下「権利者」）に帰属します。なお、本規約によるお客様への本サービスの利用許諾はお客様に対する権利移転等を意味するものではありません。

第7条（禁止事項）

お客様は、本サービスの利用にあたり、次の各号に該当する行為、またはそのおそれがある行為をしてはならないものとします。

- (1) 当社による本サービスの提供に支障を生じさせるおそれのあるメッセージを送信する行為。

- (2) 当社または他事業者サービスの関連設備の利用もしくは運営に支障を与える行為
または、与えるおそれがある行為。
- (3) 広告、宣伝もしくは勧誘等の営利を目的とする行為、または他人に嫌悪感を抱かせ、もしくは嫌悪感を抱かせるおそれのある文章等を送信、記載もしくは転載する行為。
- (4) 他人になりすまして各種サービスを利用する行為。
- (5) 他人の著作権、肖像権、商標、特許権その他の権利を侵害する行為または、侵害するおそれのある行為。
- (6) 他人の財産、プライバシー等を侵害または侵害するおそれのある行為。
- (7) 他人を差別もしくは誹謗中傷し、またはその名誉もしくは信用を毀損する行為。
- (8) 猥褻、虐待等、児童および青少年に悪影響を及ぼす情報、画像、音声、文字、文章を送信、記載または掲載する行為。
- (9) 無限連鎖講（ネズミ講）もしくはマルチまがい商法を開設し、またはこれを勧誘する行為。
- (10) 連鎖販売取引（マルチ商法）に関して特定商取引法に違反する行為。
- (11) ウィルス等の有害なコンピュータープログラム等を送信または掲載する行為。
- (12) 犯罪行為またはそれを誘発もしくは扇動する行為。
- (13) (1) から (12) に定める他、法令または慣習に違反する行為。
- (14) 売春、暴力、残虐等、公序良俗に違反し、または他人に不利益を与える行為。
- (15) 上記 (14) までの禁止行為に該当するコンテンツへのアクセスを助長する行為。
- (16) 本サービスで提供しているコンテンツ等について、複製、公衆送信、伝達、譲渡、貸与、変形、翻訳等の利用などを行うなど、第6条に定める知的財産権の範囲を超えて利用し、または使用する行為。
- (17) 本サービスで提供しているコンテンツ等や対応アプリについて、改変もしくは改ざんを行い、または逆コンパイル、逆アセンブル等のリバースエンジニアリング（主に内容を解析して、人間が読み取り可能な形に変換することを指します）を行う行為。
- (18) 本サービスで提供するコンテンツ等に付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去、または変更する行為。
- (19) 当社が定める手順に反する方法で対応アプリをインストールし使用する行為。
- (20) その他当社が不適切と判断する行為。

第8条（内容の変更、提供の中止等）

当社はお客様への事前通知およびお客様の承諾なく、本サービスの内容を変更、または提供の中止、中断もしくは廃止をすることができることとし、これに起因してお客様に損害が生じた場合であっても、当社は当該損害について補償致しかねます。

第9条（利用停止）

当社は、お客様が次の各号のいずれかに該当する場合は、本サービスの全部または、一部の利用を停止できるものとします。

- (1) お客様が、過去にまたは現に第7条に定める禁止事項に違反すると当社が判断したとき。
- (2) お客様が、第7条に定める禁止事項に違反する内容を含むメッセージを送信し、本サービスまたは、他事業者サービスを利用する他のお客様から、迷惑報告機能を通じて複数の迷惑報告がされたとき。
- (3) お客様が、その他本規約に違反し、当社業務上の遂行上に支障をきたすなど、当社等が合理的な事由により、本サービスを提供することが不適当と判断した場合したとき。

第10条（お客様が行う利用契約の解約）

お客様が、本サービス利用契約の解約を希望する場合は、本サービスサイト等に定める当社所定の方法で申出いただくことにより、本サービス利用契約を解約できるものとします。

第11条（当社が行う本サービス利用契約の解約）

当社は、お客様が次の各号のいずれかに該当する場合は、お客様との間の本サービス利用契約を解約できるものとします。

- (1) 本規約に基づく義務を履行する見込みがないと認められるとき。

- (2) 当社に重大な危害または、損害を及ぼしたとき。
- (3) その他本サービスの提供を継続できないと認められる相当の事由があるとき。

第 12 条（本サービス利用契約の終了）

次の各号に定める場合は、当該終了事由が発生した時点をもって本サービス利用契約も自動的に終了するものとします。

- (1) 通信サービスの契約が終了したとき。
- (2) お客様が SMS 機能について利用拒否の意思表示を行ったとき。
- (3) 本サービスが廃止されたとき。

第 13 条（他事業者への通知）

1. お客様は、第 3 条に定める迷惑メッセージ対策機能にて迷惑報告をし、その報告したメッセージが他事業者サービスを利用する他のお客様から送信されたメッセージだった場合、その報告情報をメッセージ送信された他事業者に、当社のプライバシーポリシーに定める情報を通知することに、あらかじめ同意するものとします。
2. お客様は、第 9 条に基づき本サービスの利用を停止された場合、他事業者サービスを提供する他事業者からの請求に基づき、当社プライバシーポリシーに基づき当社が取得した情報のうち、必要な情報を当社が通知することをあらかじめ同意するものとします。

第 14 条（通知）

1. 当社は、お客様に対し、本サービスに係る運営上のお知らせ、お客様にとって当社が有益と考える情報の通知（当社グループ会社または第三者の提供する商品またはサービスに関する広告等を含みます）およびお客様からのメッセージに対する応答を次の各号に掲げるいずれかの方法により行うことができます。
 - (1) 本サービス利用契約の締結時に指定された電話番号への SMS または第 3 条に定める公式アカウント機能による通知
 - (2) 本サービスの対応アプリ上に掲載する方法

- (3) その他当社が適当と判断する方法
- 前項に定める方法によるお客様への通知は、当社が前項に定める通知を発した時点でなされたものとみなします。

第 15 条（免責事項）

- 当社は、本サービスの対応アプリにおける瑕疵およびそれにかかる損害について一切の責任を負いません。
- お客様は、お客様の判断と責任において本サービスを利用するものとし、当社は、お客様が本サービスを利用した結果、お客様または第三者に損害が発生した場合でも、かかる損害について一切の責任を負いません。
- お客様が通信サービスの契約約款の利用権の譲渡または承継を行い、譲受者または承継者が第 5 条第 3 項に定める期間内に本サービスを利用開始された際に、未受信メッセージおよびグループチャット情報が引き継がれる場合がありますが、当社はこれによる損害について一切の責任を負いません。
- お客様のお申し込みによる通信サービスの契約情報の変更が完了していない期間に、お客様が RCS の無効化の申し込みを行った場合、申し込み内容の反映までに数日かかる、もしくは申し込みが完了しない場合があります。

第 16 条（損害賠償）

当社は、本サービスの利用にあたり、当社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は 330 円を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

第 17 条（準拠法、裁判管轄）

- 本規約に関する準拠法は、日本法とし、本利用規約もしくは本サービスに関する紛争は、東京簡易裁判所または東京地方裁判所のみをもって第一審の専属管轄裁判所とします。
- 本規約のいずれかの規定が法律に違反していると判断された場合、無効または実施できないと判断された場合であっても、当該条項以外の規定は、引き続き有効

かつ実施可能とします。

附則

本規約は、令和7年4月1日から適用いたします。

本改訂規約は、令和7年10月16日から適用いたします。